

ソーラーカー「若一号」

福島県立博物館で人工衛星「はやぶさ・かぐや 1/10 モデル」と肩を並べて展示

2010年10月17日（日曜日）に会津大学の隣のブースで展示されました。人工衛星「はやぶさ」は、本校に1996年よりバッテリーを寄贈し続けてくださっている、古河電池「FBバッテリー」製のリチウムバッテリーだそうで、古河電池のバッテリーの性能の良さで全世界を驚嘆させたと、会津大学の先生がおっしゃっていました。

本校のバッテリーはリチウムではなく鉛バッテリーですが高性能です。

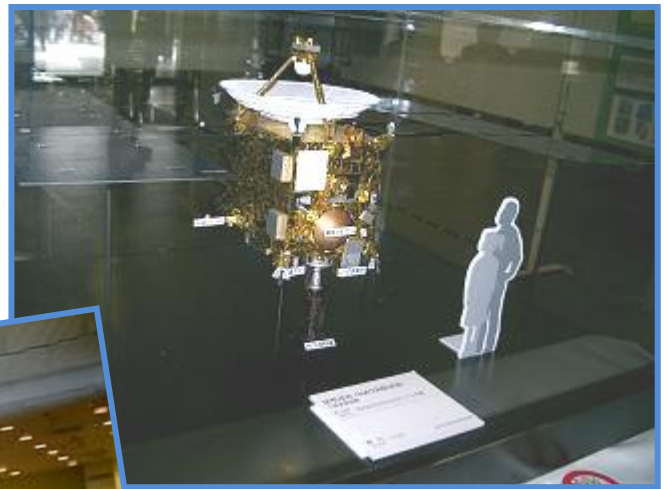
以前、外国製の同サイズで容量の大きなバッテリーをテストしてみましたが、古河電池製の方が遙かに高性能でした、最近のソーラーカーのチームさんはFBバッテリーが定着してきたようです。

福島県立博物館の前庭では、ミニチュアソーラーカー2台で幼稚園以下から体重100Kgを超える大人の方まで、午前10時から午後4時まで楽しんで頂くことができました。

《展示博物開会の様子》



《人工衛星「はやぶさ・かぐや 1/10 モデル」》



《ブース紹介》



左側が会津大学のブース。



右側が我若松第一高等学校の「若一号」です。



《博物館前庭の様子》

